（別記様式第５号）（別記５の３関係）

くまもと農業の後継者確保育成事業

【中期研修支援事業（県認定枠）】

事業実施（変更）計画書（事業実績書）

第１　事業実施主体（共同申請）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受入農業者（交付対象者） | | | 中期研修生 | | |
| 氏名（法人名）  （代表者） |  | | 氏名（法人名）  （代表者） |  | |
| 住所及び連絡先 | 住所 | 〒 | 住所及び連絡先 | 住所 | 〒 |
| TEL |  | TEL |  |
| Email |  | Email |  |
| 事業実施  主体区分 | □農業者(個人) □法人  □認定農業者　□認定新規就農者 □その他 | | 事業実施  主体区分 | □農業者(個人) □法人  □認定農業者 □認定新規就農者 □その他 | |

※研修生が複数存在する場合は、別紙にて整理。

第２　事業計画

１　中期研修の内容

|  |  |
| --- | --- |
| 品目 |  |
| 研修期間 | 年　月　日　～　年　月　日（計　日間） |
| 研修生数 | 名 |
| 主な作業内容 |  |

第３　事業費及び負担区分

１　事業費の内容

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研修生 | 研修日数① | １日の研修時間② | 研修時間  ③=①\*② | 換算値④=③/160(小数点以下切り捨て) | 事業費（円）  ④\*20,000 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 合計（総事業費） | | | | |  |

※研修生毎に算定する。研修時間③を160時間(20日×8時間)で除した数値(小数点以下切り捨て)を換算値とし、換算値に20,000円を乗じた額を事業費とする。

２　総事業費及び負担区分　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 総　事　業　費 | 負　担　区　分 | | 備　考 |
| 県　補　助　金 | そ　の　他 |
|  |  |  |  |

第４　事業実施期間

　　　令和　　年　　月　　日から令和　　　年　　月　　日まで

第５　添付資料

・計画申請の際には、研修実施内容が分かる資料を添付すること（覚書等）

・実績報告の際には実績が分かる資料を添付すること（研修実績報告書、写真等）

（参考様式）

中期研修実施に関する覚書

研修の実施における下記事項について、研修受入農家（甲）と研修生（乙）が合意したので、ここに覚書を交わす。

記

１　研修期間・研修費用

|  |  |
| --- | --- |
| 研修期間 | 令和　年　月　日から令和　年　月　日まで |
| 研修予定（日数、時間数） | 日間　、　　時間 |
| 研修内容 |  |
| 研修費用 | 万円 |

２　農業体験研修及び休憩時間等

　　研修時間、休日及び休憩時間は受入農家の勤務態勢に準じる他は、甲乙相互の協議により決定する。

３　中期研修の内容

　　研修の内容は、農業技術修得等を内容とする。

４　中期研修実施中の傷害への対応

　　研修実施中における研修生の傷害については、研修生の責任において処理する。

５　中期研修費用及び労働の対価の支払い

　　研修に要する経費及び研修生の労働に伴う対価は支払わない。

６　研修受入農家は研修終了後の支援

研修生の経営発展等の支援に努めるものとする。

以上を甲と乙の間で合意した証しとして本書を２通作成し、甲乙それぞれ署 名捺印のうえ各１通を保有する。

令和　　年　　月　　日

甲（研修受入農家）

住　所

氏　名　　　　　　　　　印

（法人は法人名、代表者名の記入及び社印、代表者印を捺印する）

乙（研修生）

住　所

氏　名　　　　　　　　　印